



2024年1月25日

各位

会社名 岡部株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 河瀬博英
(コード番号 5959 東証プライム)
問合せ先 取締役 専務執行役員 管理部門管掌 細道 靖
(TEL. 03-3624-5119)

2023年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年7月28日に公表いたしました2023年12月期 通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 79,300	百万円 4,100	百万円 4,200	百万円 950	円 銭 20.52
今回修正予想 (B)	78,300	4,100	4,300	未定	未定
増減額 (B - A)	△1,000	0	100	—	
増減率 (%)	△1.3	0.0	2.4	—	
(参考) 前期実績 (2022年12月期 通期)	76,854	5,271	5,471	3,848	81.30

2. 修正の理由

売上高、営業利益及び経常利益は概ね想定どおりに推移いたしましたが、本日開示の「チャプター11申請に関連した連結子会社の異動等（事業譲渡及び株式譲渡）及びこれらに伴う特別損失の計上（固定資産の減損損失）に関するお知らせ」及び「特別損失の計上（のれんの減損損失）に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、自動車関連製品事業に関する連結子会社の異動等に伴い特別損失約60億円を計上する見込みとなったこと、及び米国において建材製品の製造事業を展開しているOCM Manufacturing LLCに関して、当初想定していた期間における計画の達成が困難であると判断し、特別損失（のれんの減損損失）約16億円を計上する見込みとなったことから、親会社株主に帰属する当期純利益は想定を大幅に下回る見通しとなりました。なお、会計処理の方法等を含めて現在精査中であり、確定次第、経過報告開示又は決算短信をもって開示いたします。

親会社株主に帰属する当期純利益に与える具体的な影響につきましては、現在精査中であり、未定としておりますが、判明次第、速やかに開示いたします。

3. 期末配当予想について

当社は、株主の皆様への利益還元を充実させるため、配当性向 30%以上を目安として、安定的な配当を継続することを基本とし、連結業績を考慮し、併せて企業体質の強化及び将来の事業展開に備えるための内部留保の充実などを総合的に勘案して剰余金の配当を決定する方針を採用しております。

上記の基本方針のもと、特別損失の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益が想定を大幅に下回る見込みではございますが、特別損失等の特殊要因を除いた業績については概ね想定どおりに推移しており、今後も堅調な事業成長が見込めるため、当期の期末配当予想につきましては、当初予想（1株当たり12円50銭）を維持することを想定しております。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上